

## 再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課：環境安全課  
担当課長名：菊地 春海

事業名	一般県道 植栗伊勢線	事業区分	地方道	事業主体	群馬県
起終点	自：群馬県吾妻郡東吾妻町植栗 至：群馬県吾妻郡中之条町伊勢町			延長	1.7 km
事業概要	(一) 植栗伊勢線は地域高規格道路である。上信自動車道の(仮称)植栗インターチェンジから、主要地方道渋川東吾妻線(東吾妻町植栗地内)、吾妻川、国道353号、及びJR吾妻線を横断し、国道145号に至る延長約1.7kmの2車線道路である。上信自動車道の整備に際して、中之条町、四万温泉、高山村方面への重要なアクセス道路となる。				
H25年度事業化	H6年度都市計画決定	用地未着手	工事未着手		
全体事業費	29億円	事業進捗率	2%	供用済延長	0 km
計画交通量	6,900~7,200台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 3.1 (残事業) 3.1	総費用 (残事業/事業全体) 21/21億円 (事業費: 20/20億円 維持管理費: 1.0/1.0億円)	総便益 (残事業/事業全体) 65/65億円 (走行時間短縮便益: 53/53億円 走行経費減少便益: 12/12億円 交通事故減少便益: 0.2/0.2億円)	基準年 平成24年	
感度分析の結果	(事業全体) 交通量 : B/C=2.8~3.5 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=2.8~3.5 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=2.9~3.5 (事業費 ±10%) 事業費 : B/C=2.9~3.5 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=2.9~3.2 (事業期間 ±20%) 事業期間 : B/C=2.9~3.2 (事業期間 ±20%)				
事業の効果等	・地域高規格道路「上信自動車道」へのアクセス道路であり、吾妻地域(中之条町、高山村)の産業競争力の向上に寄与する。 ・地域高規格道路「上信自動車道」へのアクセス向上により、三次医療施設への搬送時間が短縮される。 ・四万温泉等の観光地へのアクセス性向上が見込まれる。				
関係する地方公共団体等の意見	・当路線が接続する地域高規格道路「上信自動車道」は、渋川市ほか2市4町2村の首長や議会議員長等で構成される「上信自動車道建設促進期成同盟会」より、整備促進の要望を受けている。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	・ -				
事業の進捗状況、残事業の内容等	・平成28年3月に地元住民に対して事業説明会を開催。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	・計画の具体化にあたって、地元住民や関係機関との合意形成に期間を要した。 ・今後も地元や関係機関との協力体制のもと、早期供用に向けて事業を推進する。				
施設の構造や工法の変更等	・近接する地域高規格道路「上信自動車道」との土工量収支に配慮し、処分費低減・残土の有効活用等、コスト縮減を図る予定。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性・重要性は変わらないと考えられる。				

